

第6章

Excelからのデータ取り込み

既にデータを Excel や FileMaker で持っている場合も、そのデータを EndNote に移行できます。

(1)

著者	年号	タイトル	巻	号	ページ	キーワード
D. M. Raup, J. J. S.	1984	Periodicity of extinctions	91		901-925	extinctions
東京都教育委員	1981	秋川市二宮庄司遺跡	3		112	
イアン・タッタノール	1998	化石から知るヒトの進化			439	
R. E. Zarnas	1985	Appalachian geo-chronology	100	8	1160	
R. Wrona	2004	Fambraylle micromites	40	1	13-58	Glaciy nites
J. A. 地物	1990	Paleozoological evidence	349		155-159	Cretaceous, Tertiary
J. R. Whitney, T. V.	1997	Evidence for Triassic/Tertiary			24-27	Antarctica, Tertiary
J. L. Whiting, T. V.	1987	Herding instincts of an	79		112-132	Climates
H. G. Wells, Sir A. R.	2001	Science fiction's classic				The lost world
J. W. Haines, R. A.	2000	GLD and CD	15	8	700	

取り込みたい Excel ファイルを開く

1 回に取り込めるのはレファレンスタイプが 1 種類のみ

ここでは、「Journal Article」のデータの取り込みを行う

「Book」など、その他のレファレンスタイプがあれば、別のシートに分けて作成

(2)

	A	B	C
1	*Journal Article		
2	著者	年号	タイトル
3	D. M. Raup, J. J. S.	1984	Periodicity of extinctions
4			
5	東京都教育委員	1981	秋川市二宮庄司遺跡
6			
7	イアン・タッタノール	1998	化石から知るヒトの進化

1 行目に行を挿入し、

→ 1 行目 A 列に「*Journal Article」と入力

◆先頭にアスタリスク「*」を忘れずに入力して下さい。

(3)

	A	B	C
1	*Journal Article		
2	Author	Year	Title
3	D. M. Raup, J. J. S.	1984	Periodicity of extinctions
4			
5	東京都教育委員会	1981	秋川市二宮庄司遺跡
6			
7	イアン・タッタノール	1998	化石から知るヒトの進化

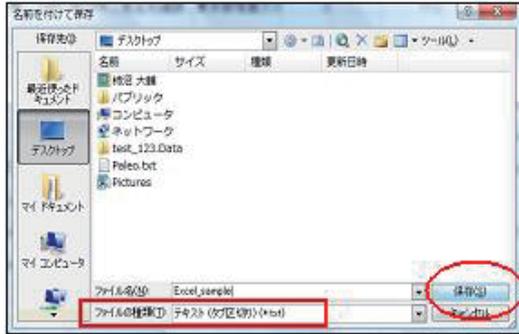
2 行目に行を挿入し、各列に対応する Journal Article のフィールド名を入力

◆既に「著者」などの項目名を入力している場合は、それらを EndNote 上で管理するフィールド名「Author」などに変更してください。EndNote へのデータ移行には、正確なフィールド名を入力することが必要です。

◆ Author 欄に複数の著者が記載されている場合、セミコロン (;) や、ダブルスラッシュ (//) で繋ぐと EndNote にうまくインポートすることができます。

第6章 Excelからのデータ取り込み

(4)



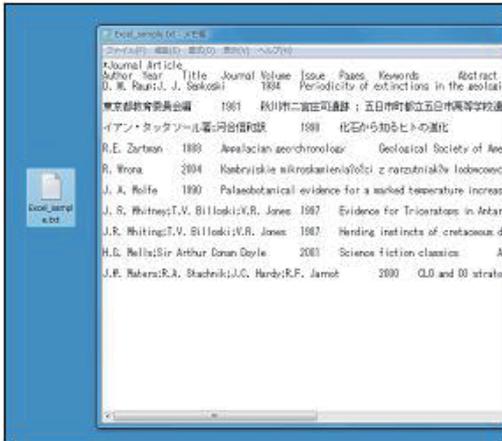
Excel メニューから「名前をつけて保存」を選択

保存の画面が現れるので、任意の保存場所を選び、適当なファイル名をつける

ファイルの種類を、「テキスト (タブ切り) (*.txt)」に変更する

→「保存」をクリック

(5)



(4)で保存したテキストファイルをメモ帳で開くと左画面のように表示される

(6)



「*Journal Article」の後ろに、スペースなどが挿入されている場合は、それらを削除する

◆「*Journal Article」の後ろにカーソルを合わせ、矢印キー「→」で送り、次の行に改行されればOKです。

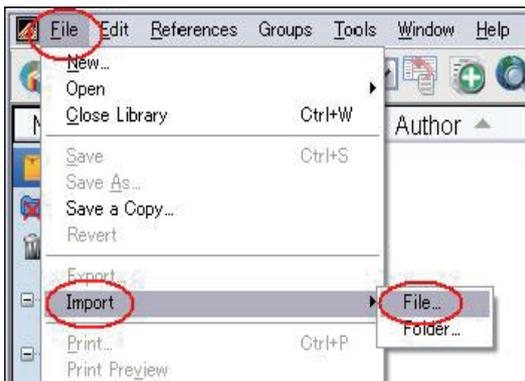
メニュー「File」

→「名前をつけて保存」をクリック

→ 文字コード欄で「UTF-8」を選択

→「保存」をクリックしてファイルを閉じる

(7)



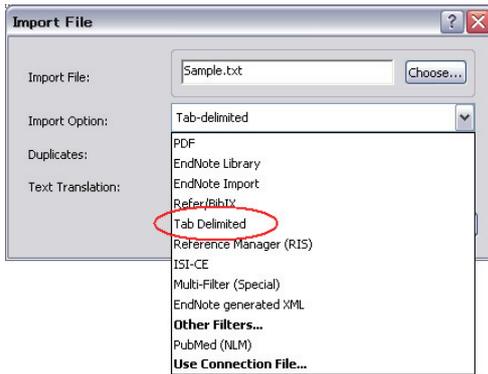
EndNote 起動し、データを取り込みたいライブラリを開く

EndNote メニューバー「File」

→「Import」

→「File」をクリック

(8)

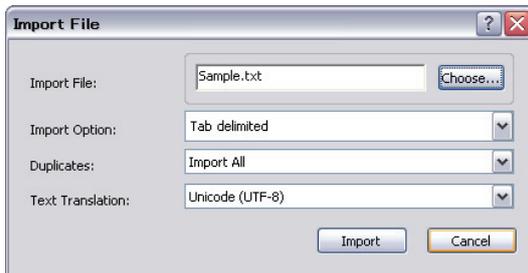


Import File : 欄で、「Choose...」をクリックして(4)で保存したテキストファイルを選択する

Import Option : 欄のプルダウンメニューを開いて「Tab Delimited」を選択する

→ 「Choose」をクリック

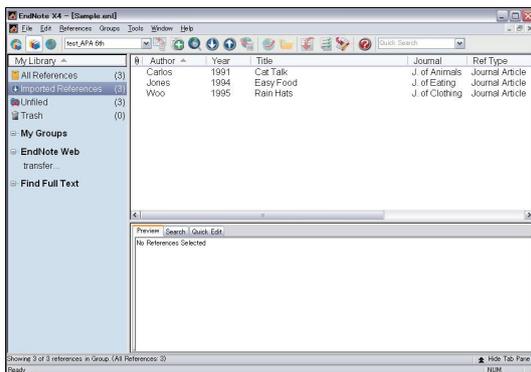
(9)



Text Translation 欄で「Unicode(UTF-8)」を選択

→ 「Import」をクリック

(10)



Excel からデータが取り込まれる

◆ 1 件も取り込まれない場合やエラーメッセージが出る場合は、

- ・ 1 行目のレファレンスタイプ名が間違っている
- ・ 2 行目のフィールド名が間違っている
- ・ 「*Journal Article」の後に余分な文字（スペースなど）が入っている
- ・ エンコードが正しく選択されていない

等が考えられますので、修正して再度実行してください。